

ふくしん景況レポート vol.128

2024年10月～12月期実績／2025年1月～3月見通し

令和7年1月6日

1. 調査の概要

- 調査の先と回答状況

	企業数	回答数	回答率(%)
総合	141	140	99.3
製造業	60	59	98.3
卸売業	15	15	100.0
小売業	20	20	100.0
サービス業	15	15	100.0
建設業	21	21	100.0
不動産業	10	10	100.0

- 調査の対象時期

2024年10月～12月の実績

2025年 1月～3月の予想

- 調査の方法

この調査は、当金庫の営業地域で事業経営に従事されている方々にアンケート調査を実施したものです。

- 分析の方法

この調査は「0」を基準として「良い・増加・上昇・過剰」の答えと「悪い・減少・下降・不足」の答えの割合の差を求めてDI(Diffusion Index 拡張指数)として表したものです。

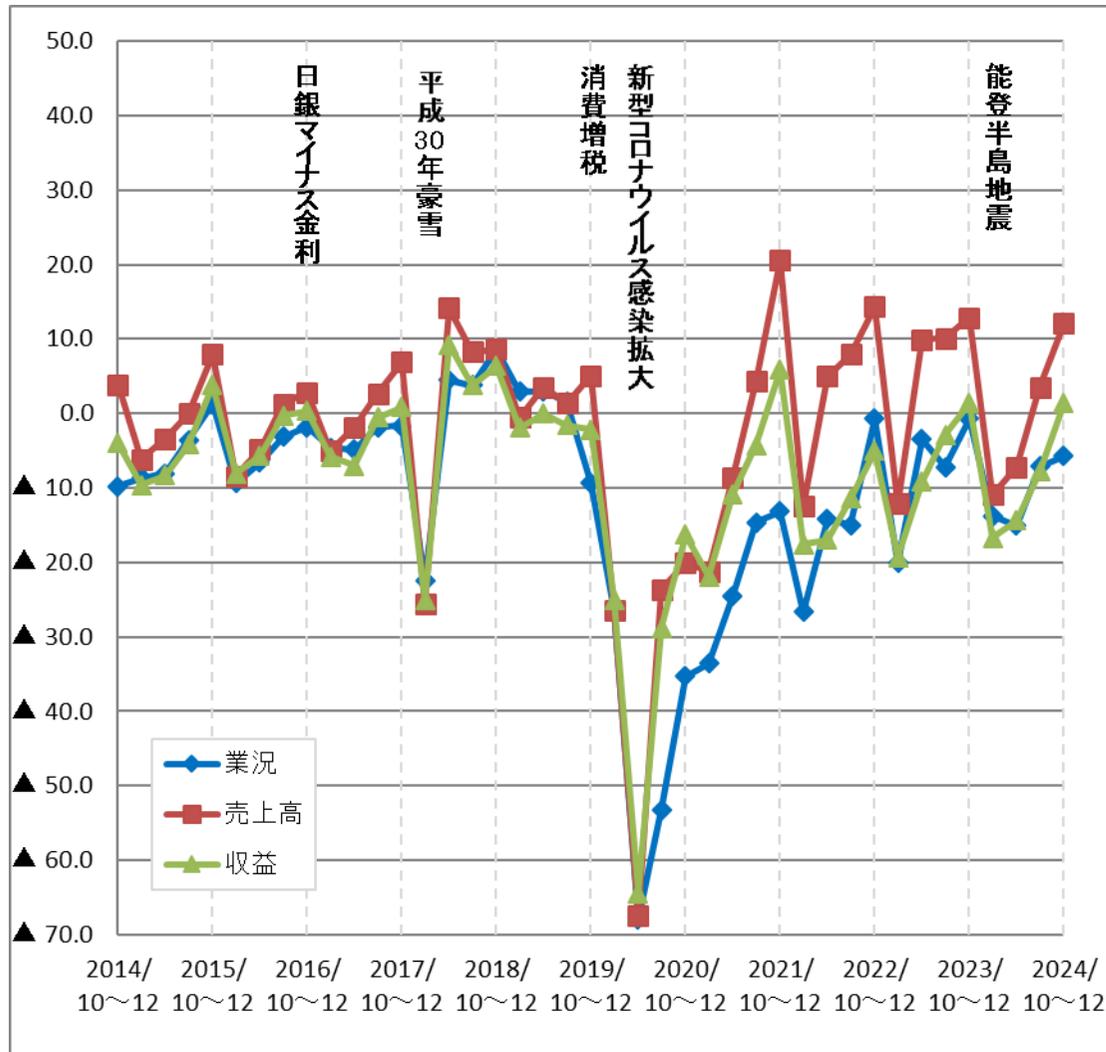
2. 業況天気図

	2023年			2024年				2025年
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月 (予想)
総合								
製造業								
卸売業								
小売業								
サービス業								
建設業								
不動産業								

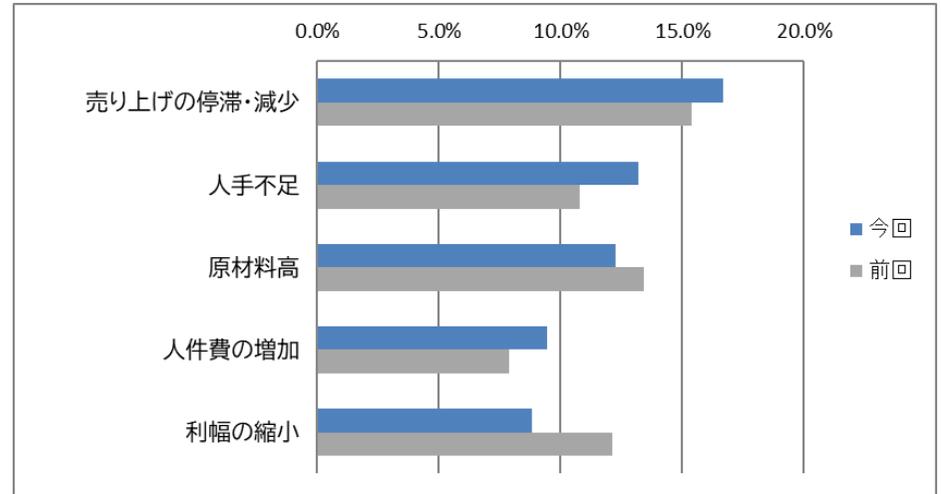
非常に悪い	悪い	やや悪い	まずまず	やや良い	良い	非常に良い
DI	-30	-15	-5	5	15	30

3. 10年間の推移・経営上の問題・当面の重点経営施策

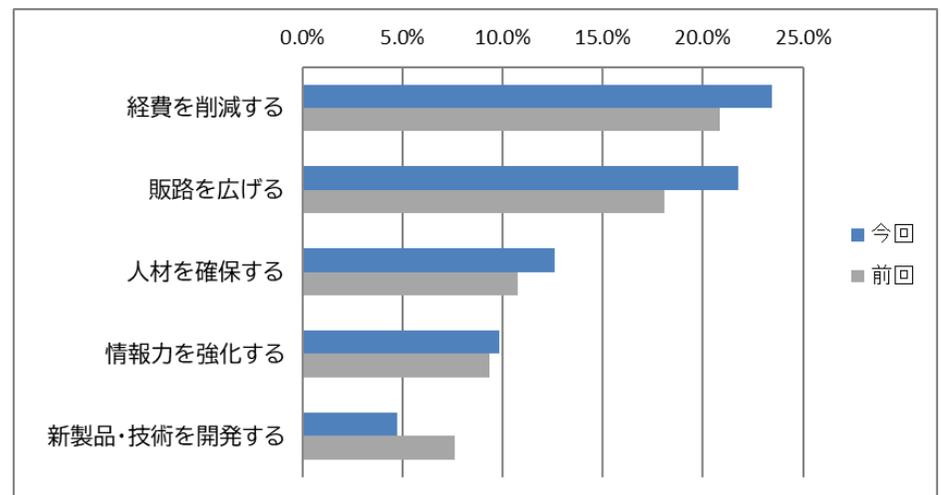
10年間の推移



経営上の問題



当面の重点経営施策

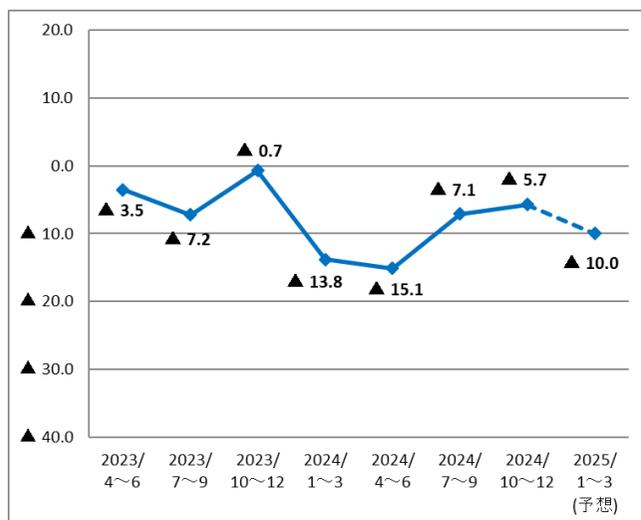


4. 総合／業況・売上高・収益

業況

今期は改善
来期は悪化を予想

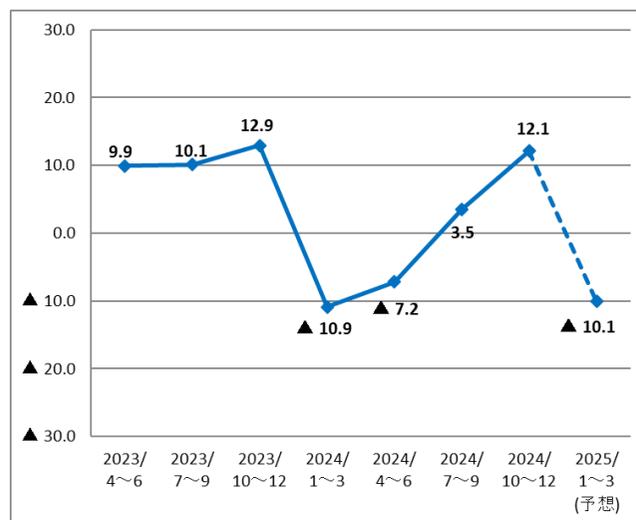
- ①業況DIは▲5.7で対前期比1.4ポイント改善
- ②前年同期比5.0ポイント悪化
- ③来期DIは▲10.0と4.3ポイント悪化を予想



売上高

今期は増加
来期は大幅減少を予想

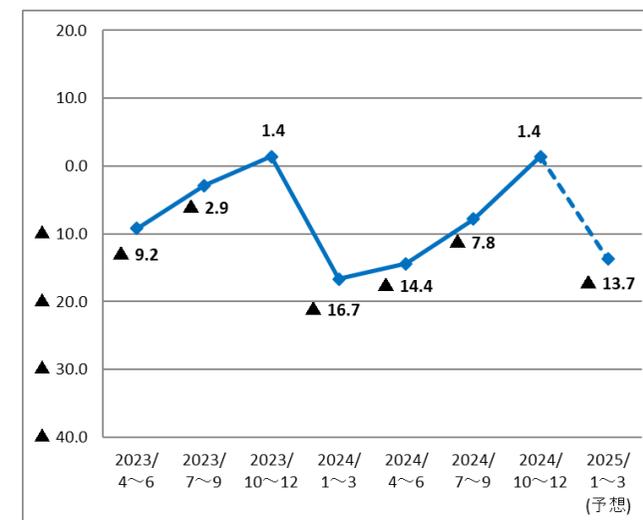
- ①売上高DIは12.1で対前期比8.6ポイントの増加
- ②前年同期比0.8ポイントやや減少
- ③来期DIは▲10.1と22.2ポイントの大幅減少を予想



収益

今期は増加
来期は大幅減少を予想

- ①収益DIは1.4で対前期比9.2ポイント増加
- ②前年同期比横ばい
- ③来期DIは▲13.7と15.1ポイントの大幅減少を予想

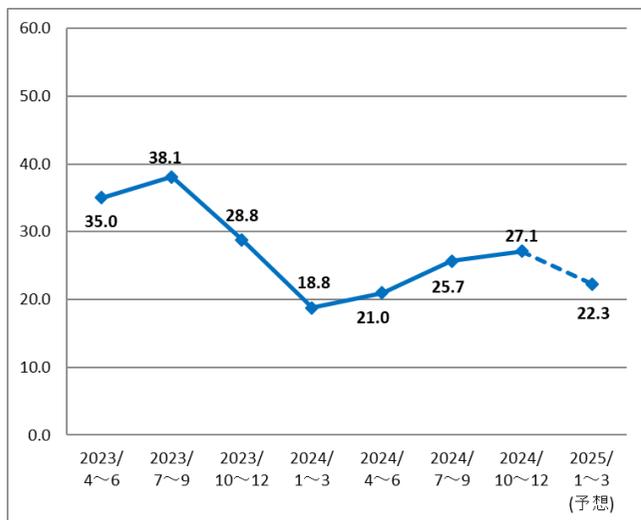


5. 総合／販売価格・仕入価格・在庫

販売価格

今期は上昇
来期は下落を予想

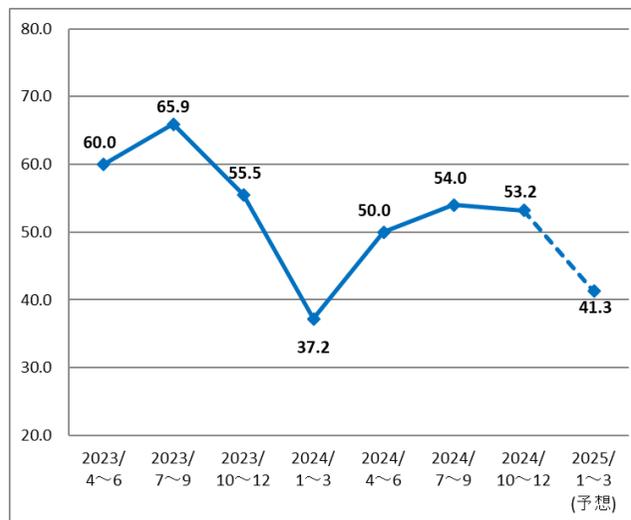
- ①販売価格DIは27.1で対前期比1.4ポイント上昇
- ②前年同期比1.7ポイント下落
- ③来期DIは22.3と4.8ポイント下落を予想



仕入価格

今期はやや下落
来期は大幅下落を予想

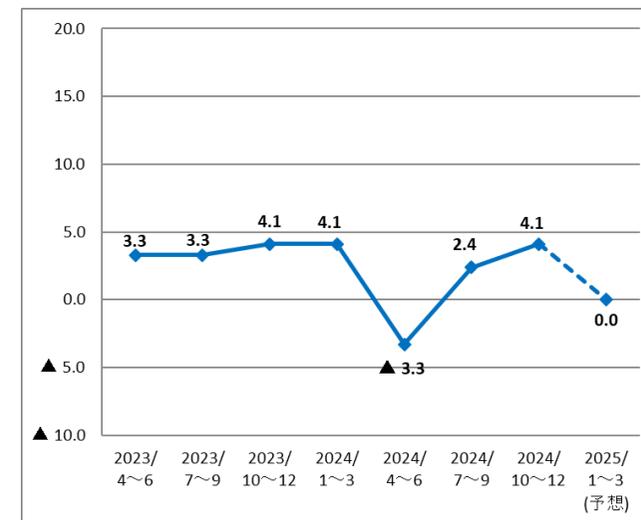
- ①仕入価格DIは53.2で対前期比0.8ポイントやや下落
- ②前年同期比2.3ポイント下落
- ③来期DIは41.3と11.9ポイントの大幅下落を予想



在庫

今期は過剰感が強まった
来期は過剰感が弱まる予想

- ①在庫DIは4.1で対前期比1.7ポイント過剰感が強まった
- ②前年同期比横ばい
- ③来期DIは0.0と4.1ポイント過剰感が弱まる予想

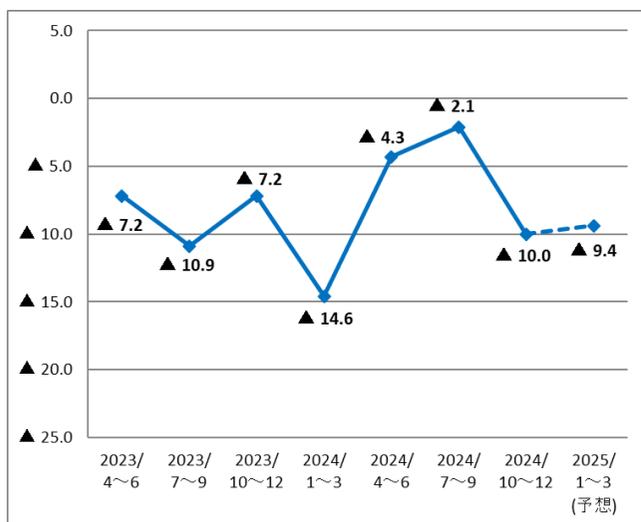


6. 総合／資金繰り・雇用・設備の状況

資金繰り

今期は悪化
来期はやや改善を予想

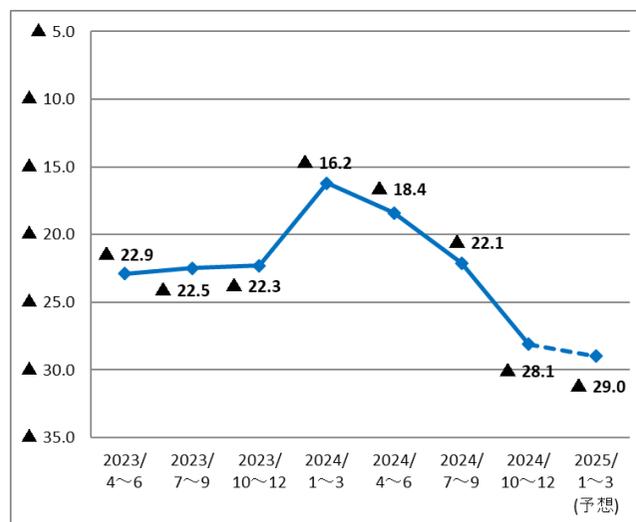
- ①資金繰りDIは▲10.0で対前期比7.9ポイント悪化
- ②前年同期比2.8ポイント悪化
- ③来期DIは▲9.4と0.6ポイントやや改善を予想



雇用

今期は不足感が強まった
来期も不足感がやや強まる予想

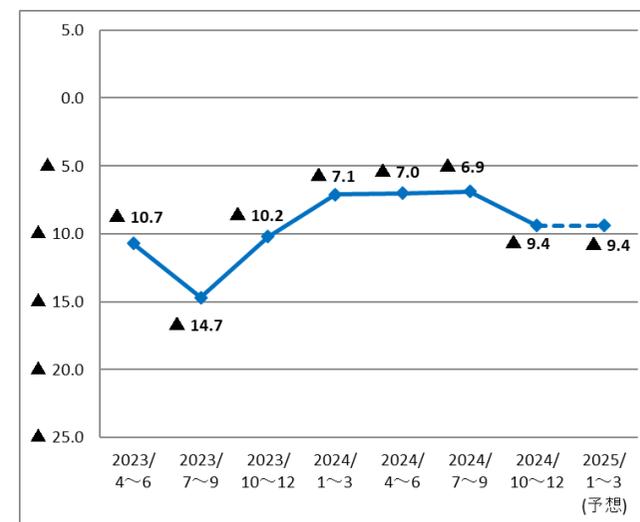
- ①雇用DIは▲28.1で対前期比6.0ポイント不足感が強まった
- ②前年同期比5.8ポイント不足感が強まった
- ③来期は▲29.0と0.9ポイント不足感がやや強まる予想



設備状況

今期は不足感が強まった
来期は横ばいを予想

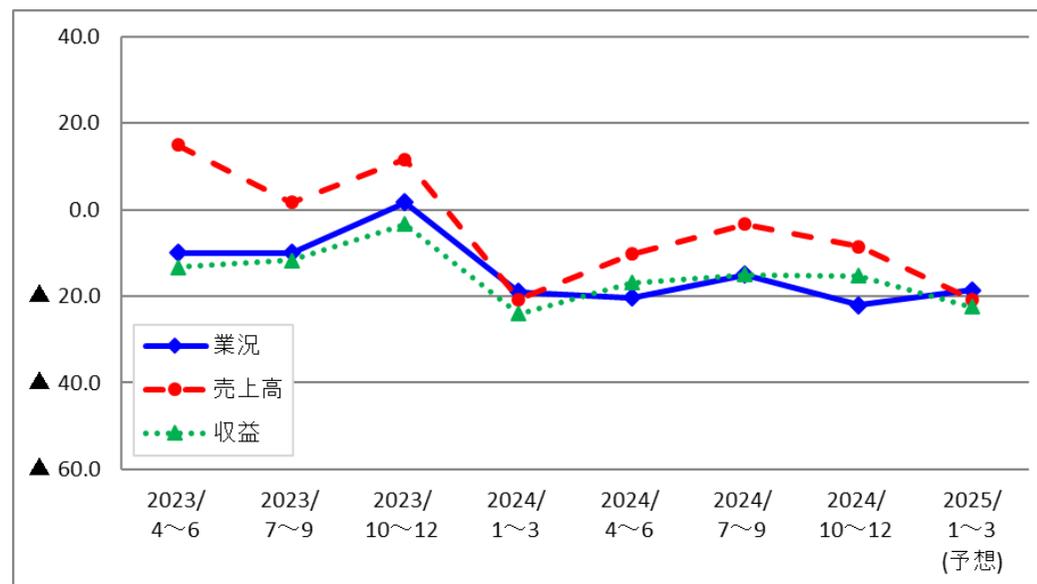
- ①設備状況DIは▲9.4で対前期比2.5ポイント不足感が強まった
- ②前年同期比0.8ポイント不足感がやや弱まった
- ③来期DIは▲9.4と横ばいを予想



7. 業種別業況の推移／製造業（回答：59社）

業況は悪化、来期は改善を予想

- ①業況は回答数59社のうち10社(16.9%)が「良い・やや良い」
23社(38.9%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲22.0で7.0ポイントの悪化、来期は▲18.6と
3.4ポイントの改善を予想
- ③売上高DIは▲8.5で対前期比5.2ポイント減少、
収益DIは▲15.3で対前期比0.3ポイントやや減少



	2023年			2024年			2025年	
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	
業況	▲10.0	▲10.0	1.7	▲19.0	▲20.3	▲15.0	▲22.0	▲18.6
売上高	15.0	1.7	11.7	▲20.7	▲10.2	▲3.3	▲8.5	▲20.7
受注残	5.0	▲8.3	3.3	▲22.4	▲6.8	▲6.7	▲15.3	▲20.7
収益	▲13.3	▲11.7	▲3.3	▲24.1	▲16.9	▲15.0	▲15.3	▲22.4
販売価格	43.3	38.3	20.0	19.0	20.7	26.7	22.0	20.7
原材料価格	71.7	61.7	48.3	34.5	51.7	50.0	54.2	44.8
原材料在庫	1.7	3.3	1.7	0.0	▲3.4	0.0	3.4	0.0
資金繰り	▲15.3	▲20.0	▲6.7	▲20.7	▲11.9	▲5.0	▲16.9	▲15.5
雇用(人手)	▲18.3	▲18.3	▲21.7	▲5.4	▲10.5	▲23.7	▲32.8	▲36.8
設備状況	▲16.7	▲16.7	▲13.3	▲12.1	▲13.6	▲8.3	▲15.5	▲15.5

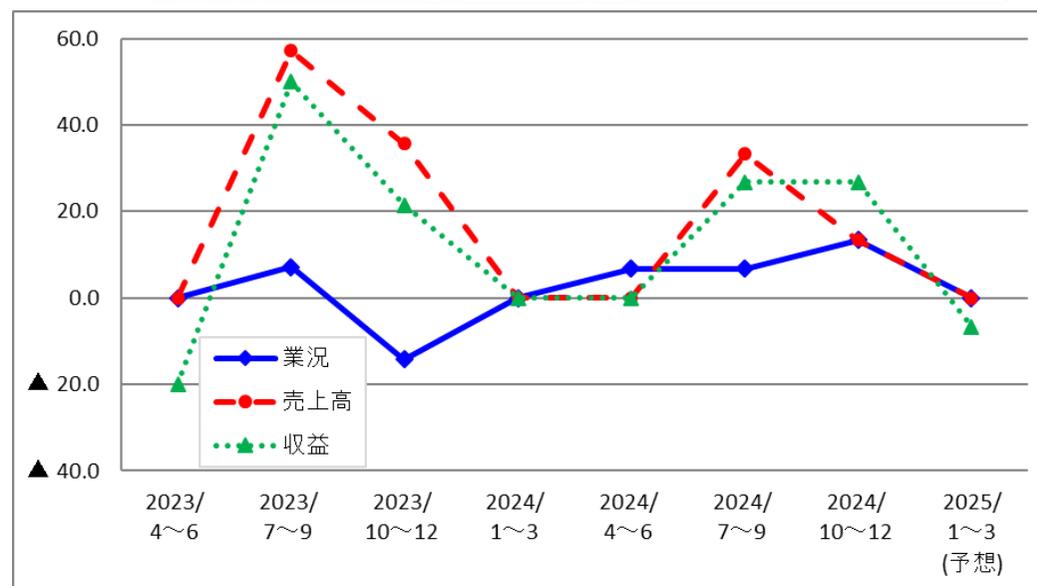
【お客さまの声(抜粋)】

- ①新幹線開業の影響もあり、地産品商品の依頼が増加している。
(食料品)
- ②新規事業を中心に事業展開する予定。
(金属製品)
- ③材料費、エネルギー費用、人件費等のコストUP分が転嫁できなくて困っている。また、人の確保も出来なくて困っている。
(眼鏡)

8. 業種別業況の推移／卸売業（回答：15社）

業況は改善、来期は大幅悪化を予想

- ①業況は回答数15社のうち4社(26.6%)が「良い・やや良い」、2社(13.3%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、13.3で対前期比6.6ポイント改善
来期は0.0と13.3ポイント大幅悪化を予想
- ③売上高DIは13.3と対前期比20.0ポイントの大幅減少、
収益DIは26.7と対前期比横ばい



	2023年			2024年			2025年
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
業況	0.0	7.1	▲14.3	0.0	6.7	6.7	13.3
売上高	0.0	57.1	35.7	0.0	0.0	33.3	13.3
収益	▲20.0	50.0	21.4	0.0	0.0	26.7	26.7
販売価格	26.7	64.3	42.9	20.0	46.7	26.7	40.0
仕入価格	40.0	64.3	57.1	33.3	66.7	66.7	33.3
在庫	26.7	14.3	7.1	20.0	7.1	20.0	26.7
資金繰り	▲13.3	7.1	7.1	6.7	13.3	6.7	0.0
雇用(人手)	▲6.7	▲21.4	▲21.4	▲13.3	▲6.7	▲13.3	▲20.0
設備状況	▲6.7	▲23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【お客さまの声(抜粋)】

①販売状況、景況感は半期前と比べてほぼ横ばい。客先によって人気・来客数に差が広がる状況は続いている。客先の新規獲得が必須の年となる。

(眼鏡)

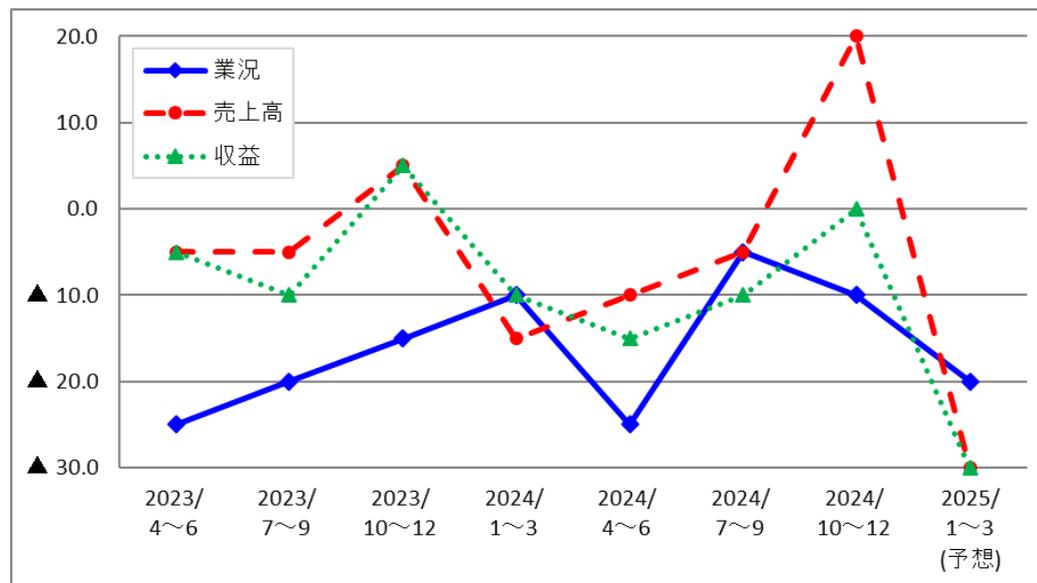
②売上高を戻しているものの、小ロット、小口受注増で、人的負担が増加。来年は仕入先の価格改定が進んでいる中、売上減少を懸念している。

(和紙)

9. 業種別業況の推移／小売業（回答：20社）

業況は悪化、来期は大幅悪化を予想

- ①業況は回答数20社のうち1社(5.0%)が「良い・やや良い」、3社(15.0%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲10.0で対前期比5.0ポイントの悪化、来期は▲20.0と10.0ポイントの大幅悪化を予想
- ③売上高DIは20.0で対前期比25.0ポイントの大幅増加、収益DIは0.0で対前期比10.0ポイントの大幅増加



	2023年			2024年			2025年	
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月 (予想)
業況	▲25.0	▲20.0	▲15.0	▲10.0	▲25.0	▲5.0	▲10.0	▲20.0
売上高	▲5.0	▲5.0	▲5.0	▲15.0	▲10.0	▲5.0	▲20.0	▲30.0
収益	▲5.0	▲10.0	▲5.0	▲10.0	▲15.0	▲10.0	▲0.0	▲30.0
販売価格	45.0	50.0	55.0	15.0	10.0	35.0	40.0	45.0
仕入価格	50.0	80.0	70.0	20.0	35.0	60.0	60.0	35.0
在庫	▲5.0	0.0	10.0	5.0	▲5.0	0.0	5.0	0.0
資金繰り	▲20.0	▲30.0	▲25.0	▲20.0	▲5.0	▲15.0	▲20.0	▲25.0
雇用(人手)	▲25.0	▲15.0	▲20.0	▲20.0	▲20.0	▲15.0	▲20.0	▲15.0
設備状況	▲5.0	▲10.0	▲5.0	▲10.0	0.0	▲5.0	▲5.0	▲5.0

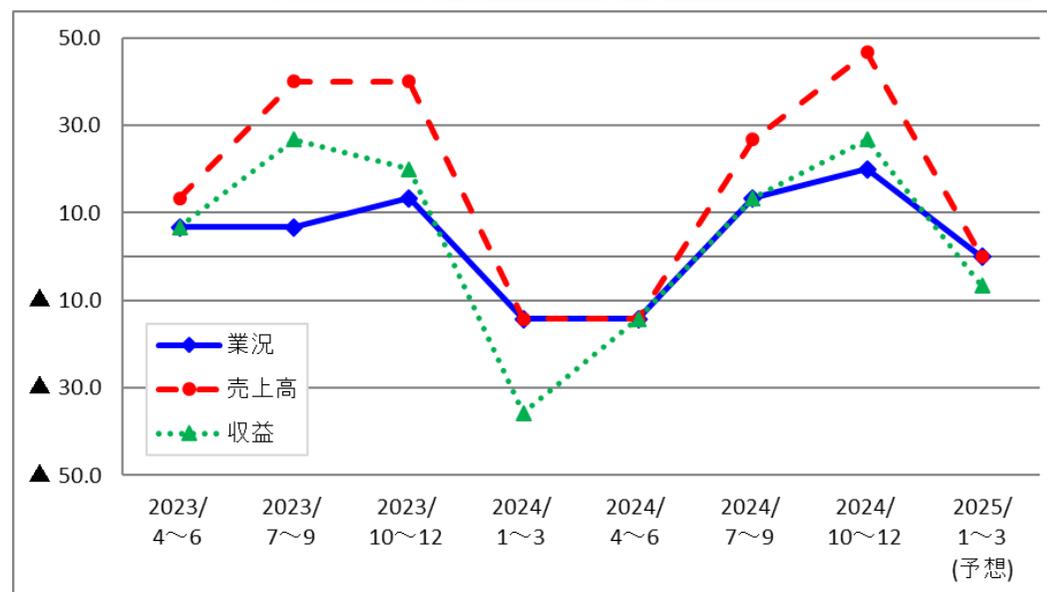
【お客さまの声(抜粋)】

- ①仕入れ値は高騰しており、価格へ転嫁できている。業況回復の見込みはなく、顧客の高齢化が問題。
(電気)
- ②単価の高い秋冬商材の販売期間が温暖化の影響で短くなった。
(婦人服)
- ③新幹線開業の影響は続いており、飲食イベントへの出店機会も増加。SNSや県内雑誌掲載も実施。顧客獲得に繋げたい。
(和菓子)

10. 業種別業況の推移／サービス業（回答：15社）

業況は改善、来期は大幅悪化を予想

- ①業況は回答数15社のうち4社(26.7%)が「良い・やや良い」1社(6.7%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、20.0で対前期比6.7ポイントの改善、来期は0.0と20.0ポイントの大幅悪化を予想
- ③売上高DIは46.7で対前期比20.0ポイントの大幅増加、収益DIは26.7で対前期比13.4ポイントの大幅増加



	2023年			2024年			2025年	
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月 (予想)
業況	6.7	6.7	13.3	▲14.3	▲14.3	13.3	20.0	0.0
売上高	13.3	40.0	40.0	▲14.3	▲14.3	26.7	46.7	0.0
収益	6.7	26.7	20.0	▲35.7	▲14.3	13.3	26.7	▲6.7
販売価格	33.3	46.7	60.0	28.6	14.3	33.3	40.0	20.0
仕入価格	40.0	60.0	71.4	38.5	30.8	53.3	78.6	42.9
資金繰り	▲6.7	20.0	▲6.7	▲7.7	0.0	6.7	6.7	0.0
雇用(人手)	▲33.3	▲33.3	▲20.0	▲7.1	▲14.3	▲13.3	▲40.0	▲40.0
設備状況	▲13.3	▲26.7	▲21.4	0.0	▲7.1	▲6.7	▲13.3	▲13.3

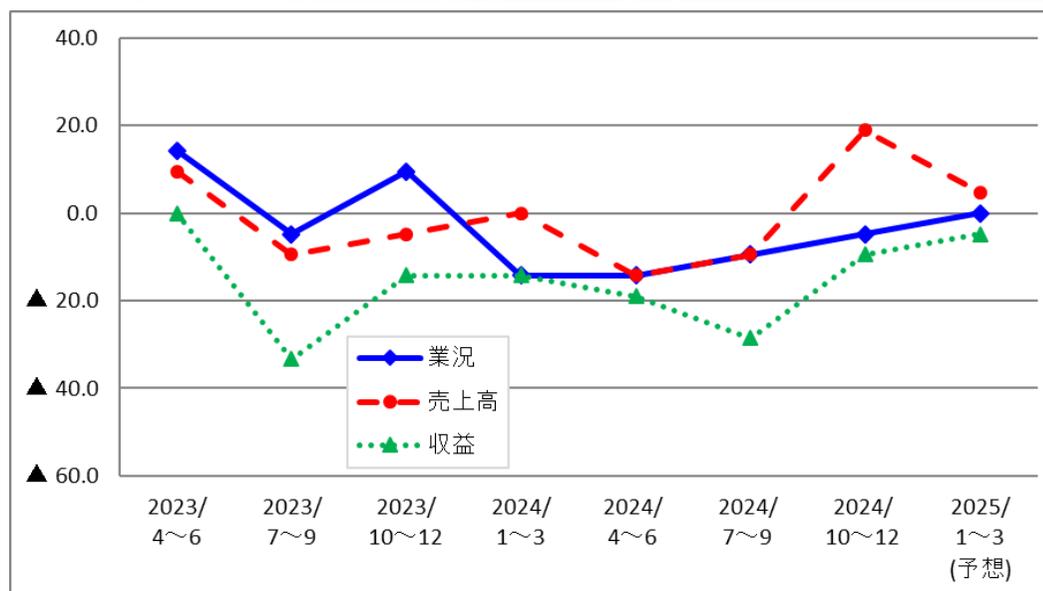
【お客さまの声(抜粋)】

- ①保育教育事業は、職員不足が解消しつつあり、来期の児童受入が拡大できそう。
(保育教育)
- ②自動車業界の人手が不足。技術者の育成確保をしないと残れない。
(自動車整備)
- ③デジタルパーマやマイクロバブル洗浄などオプションで差別化を図っている。
(美容室)

11. 業種別業況の推移／建設業（回答：21社）

業況は改善、来期も改善を予想

- ①業況は回答数21社のうち4社(19.0%)が「良い・やや良い」、5社(23.8%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲4.8で対前期比4.7ポイント改善、来期も0.0で4.8ポイントの改善を予想
- ③売上高DIは19.0で対前期比28.5ポイントの大幅増加、収益DIも▲9.5で対前期比19.1ポイントの大幅増加



	2023年			2024年			2025年	
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月 (予想)
業況	14.3	▲4.8	9.5	▲14.3	▲14.3	▲9.5	▲4.8	0.0
売上高	9.5	▲9.5	▲4.8	0.0	▲14.3	▲9.5	19.0	4.8
受注残	0.0	▲19.0	▲4.8	▲19.0	0.0	▲28.6	0.0	▲4.8
施行高	▲4.8	▲14.3	▲9.5	0.0	▲19.0	▲4.8	28.6	0.0
収益	▲14.3	▲33.3	▲14.3	▲14.3	▲19.0	▲28.6	▲9.5	▲4.8
請負価格	15.0	▲4.8	▲4.8	9.5	19.0	4.8	14.3	4.8
原材料価格	76.2	76.2	61.9	66.7	66.7	60.0	57.1	52.4
原材料在庫	5.3	0.0	5.3	10.5	▲5.3	5.3	▲10.5	▲10.5
資金繰り	23.8	4.8	▲4.8	▲19.0	0.0	0.0	▲9.5	▲4.8
雇用(人手)	▲42.9	▲42.9	▲33.3	▲52.4	▲42.9	▲38.1	▲28.6	▲28.6
設備状況	0.0	0.0	▲4.8	0.0	0.0	▲9.5	0.0	0.0

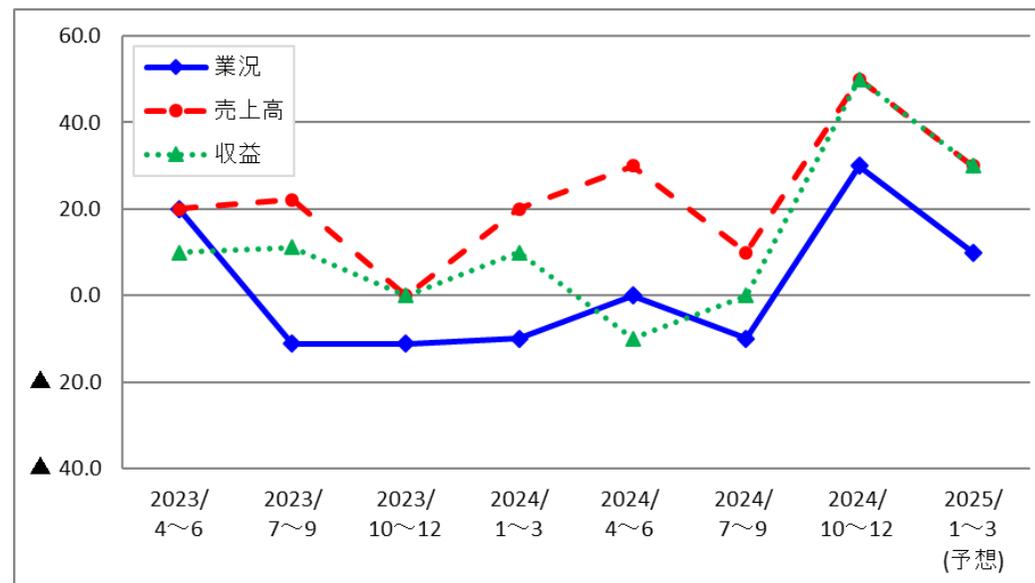
【お客様の声(抜粋)】

- ①決算の見通しは、若干の増収減益になると予想。今後の見通しは、業界全体が厳しい。（総合工事）
- ②災害復旧工事は今後も継続して見込まれ、業況は安定。（総合工事）
- ③公共工事の発注がなく、資金繰りが大変である。小さい工事でもこなしていくことが大切。（総合工事）

12. 業種別業況の推移／不動産業（回答：10社）

業況は大幅改善、来期は大幅減少を予想

- ①業況は回答数10社のうち3社（30.0%）「良い・やや良い」、
「悪い・やや悪い」と回答した企業は無し
- ②業況DIは、30.0で対前期比40.0ポイントの大幅改善、
来期は10.0で20.0ポイントの大幅減少を予想
- ③売上高DIは50.0で対前期比40.0ポイントの大幅増加、
収益DIも50.0で対前期比50.0ポイントの大幅増加



	2023年			2024年			2025年	
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月 (予想)
業況	20.0	▲11.1	▲11.1	▲10.0	0.0	▲10.0	30.0	10.0
売上高	20.0	22.2	0.0	20.0	30.0	10.0	50.0	30.0
収益	10.0	11.1	0.0	10.0	▲10.0	0.0	50.0	30.0
販売価格	20.0	55.6	33.3	30.0	20.0	33.3	20.0	20.0
仕入価格	33.3	50.0	25.0	30.0	33.3	33.3	20.0	20.0
在庫	▲11.1	0.0	0.0	▲10.0	▲11.1	▲11.1	0.0	0.0
資金繰り	11.1	▲25.0	0.0	0.0	0.0	11.1	10.0	10.0
雇用(人手)	▲11.1	0.0	▲11.1	▲10.0	▲33.3	▲20.0	▲10.0	▲10.0

【お客さまの声(抜粋)】

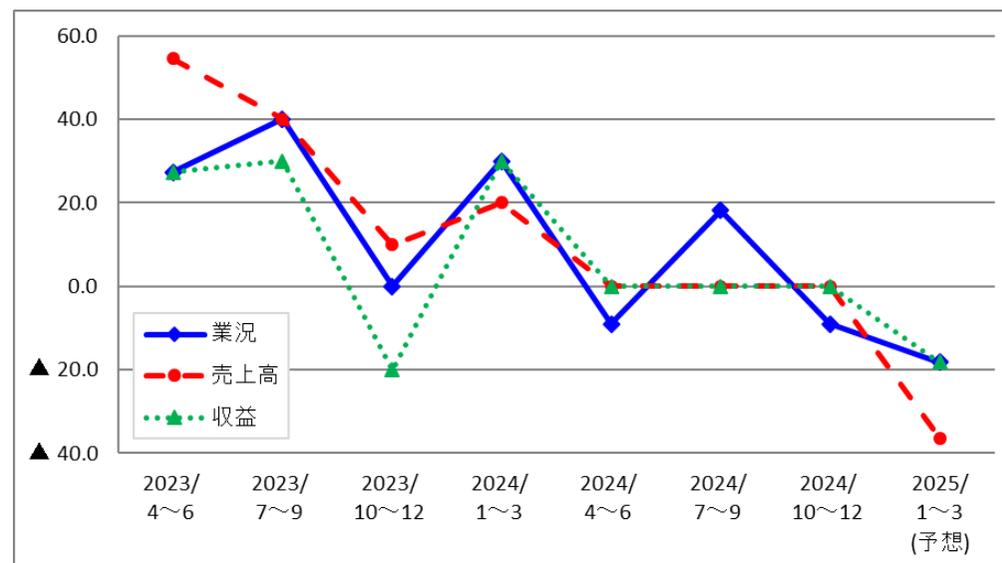
- ①着工戸数減少に伴い、他社との差別化がより重要。民家再生の技術を前面に出し顧客確保に努める。
(建売業)
- ②周辺は、立地条件が良好であり、不動産業として適切。売れ残る物件も少ない。
(不動産代理・仲介業)

13. 地場産業調査(眼鏡産業・繊維産業)

眼鏡産業（製造業9社・卸売業2社）

業況は大幅悪化 来期は悪化を予想

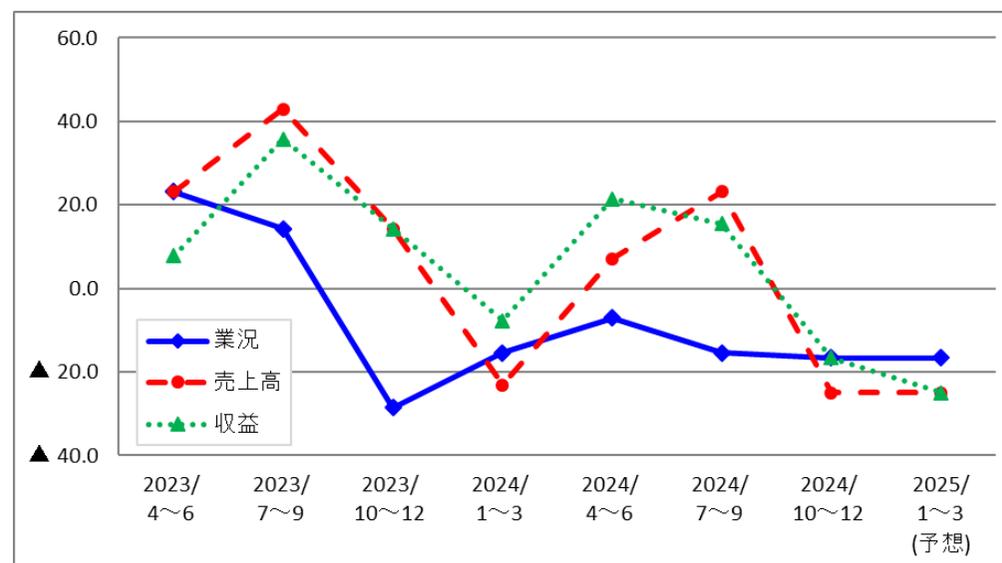
- ①業況は回答数11社のうち、2社(18.2%)が「良い・やや良い」、3社(27.3%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲9.1と対前期比27.3ポイントの大幅悪化、来期は▲18.2で9.1ポイントの悪化を予想
- ③売上高DIは0.0で対前期比横ばい、収益DIも0.0で対前期比横ばい



繊維産業（製造業8社・卸売業4社）

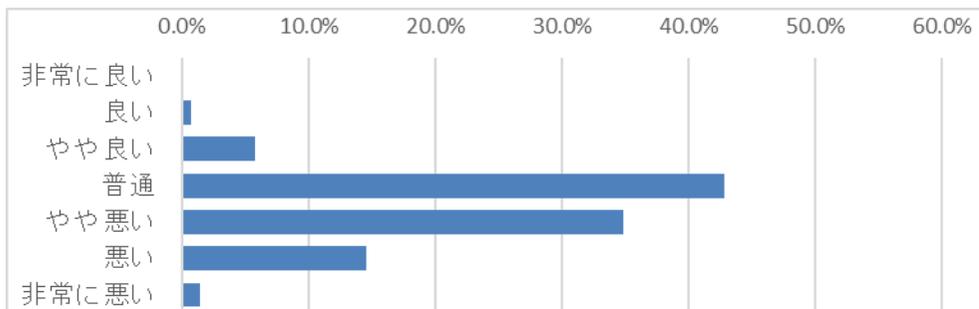
業況は悪化 来期は横ばいを予想

- ①業況は回答数12社のうち、2社(16.6%)が「良い・やや良い」、4社(33.3%)が「悪い・やや悪い」と回答
- ②業況DIは、▲16.7と対前期比1.3ポイントの悪化、来期は▲16.7と横ばいを予想
- ③売上高DIは▲25.0で対前期比48.1ポイントの大幅減少、収益DIも▲16.7で対前期比32.1ポイントの大幅減少

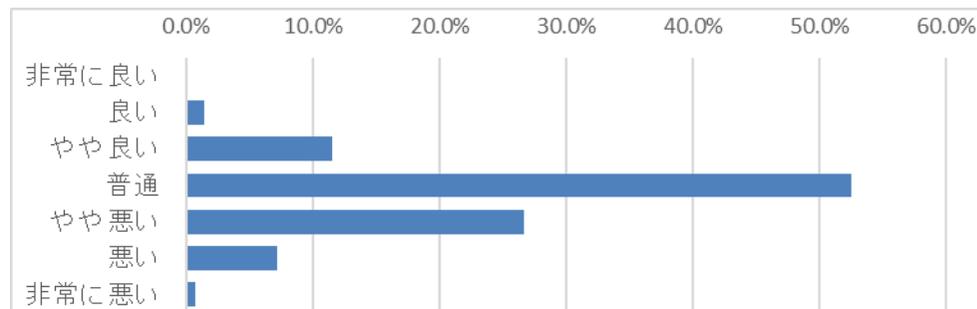


14. 特別調査「2025年(令和7年)の経営見通し」

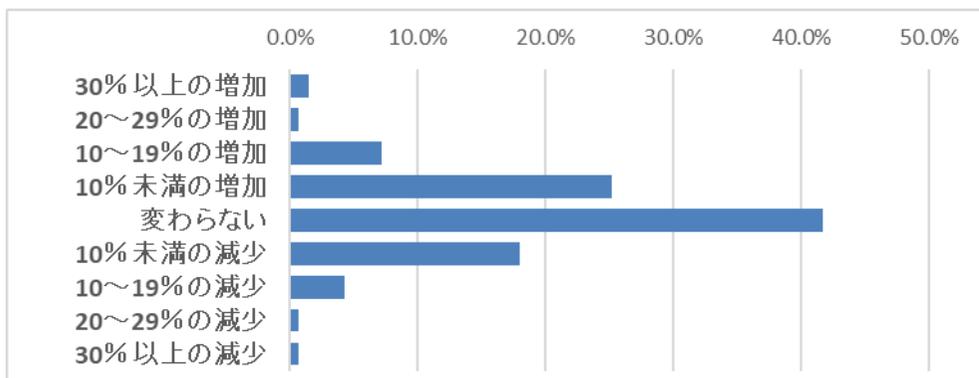
(1) 2025年の日本の景気をどのように見通していますか。



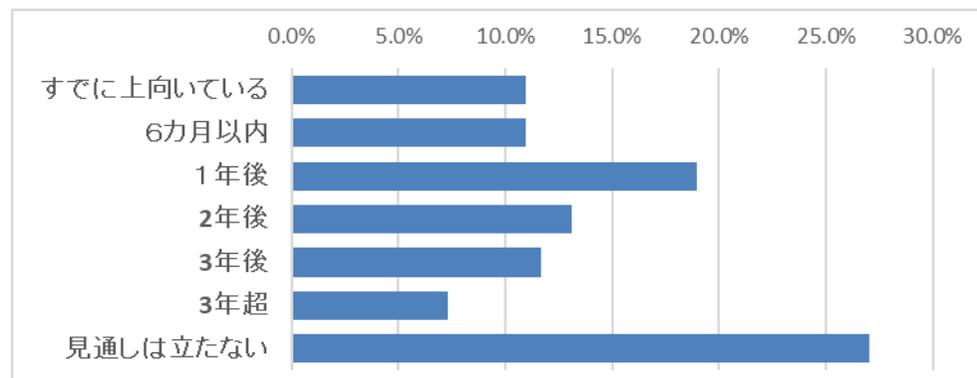
(2) 2025年の自社の業況(景気)をどのように見通していますか。



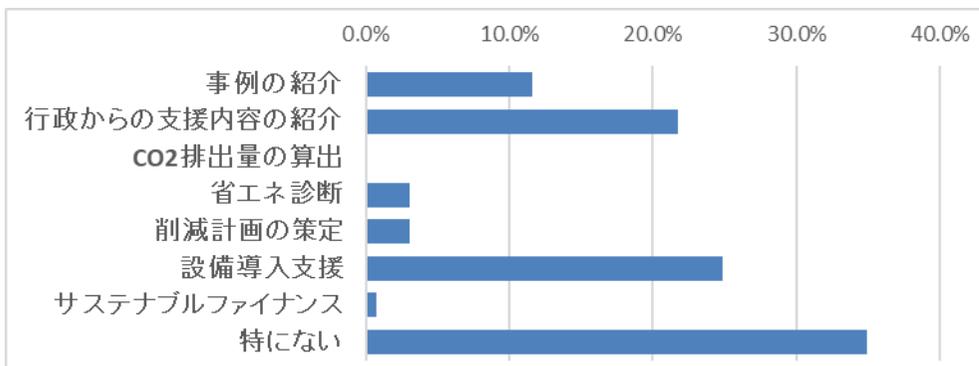
(3) 貴社の売上の伸び率は前年に比べおおよそどのくらいになると見通していますか。



(4) 貴社の状況が上向く転換点をいつ頃になると見通していますか。



(5) 脱炭素化に向けて信用金庫業界に対して期待する取組みはありますか。



(6) 信用金庫業界が脱炭素化に向けた取組みを行っていることをご存じですか。

